

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)
作成日	7月15日	水道局	建設課	建設第1係、建設第2係	-	-	-

棚卸表コード	No.
2水建01	17

業務名称	配水管整備業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	安定して水道水を効率的に供給する。	有収率	87.0%	前年比増		
担当業務目的	基幹施設及び配水管を整備する。	有効率	91.30%	91.80%	20	1,753,873

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01 整備計画の確認を行う					(1)新都市水道整備事業 秋田新都市開発整備事業の計画変更に伴い、全体事業計画の見直しと費用負担協定書の更新を行う
計画に対する妥当性の確認(局内評価)	事業実施可	事業実施可	配水管、配水幹線整備計画について関係課と協議を行う 都市再生機構と整備計画について協議を行う		
02 有効な財源を確保する。(国庫補助用件に該当するかどうかの調査)					(2)老朽管更新事業 布設後20年以上経過した鑄鉄製配水管の更新事業に対し、補助対象事業費の1/4の国庫補助金を申請する。 (3)緊急時給水拠点確保等事業 緊急時用の連絡管整備に対し、補助対象事業費の1/3の国庫補助金を申請する。 (4)岩見三内地区統合簡易水道整備事業 岩見三内地区の簡易水道施設の整備に対し、補助対象事業費の4/10の国庫補助金を申請する。
補助要望に対する交付額の割合	100%	100%	国庫補助申請書類を作成する。		
03 適切な設計書を作成する。					(5)適切な設計書の作成 配水管設計積算システム及び配水管設計積算マニュアルにより適切な設計書の作成を行う
設計審査後の差戻し率	8%	3%	詳細な現地調査を行う 設計関係資料を収集し調査する。(配管図、完成図、仕切弁支距図等) 関係機関と協議を行う(他占有者、道路管理者等)		
04 現場管理の徹底。					(6)施工業者への指導 配水管施工監督マニュアルにより適切な業者指導を行う
作業事故件数	0	0	施工業者と十分な打ち合わせを行う 工事内容について十分なPRを行う(工事期間、交通規制、断水、騒音等) 施工業者に対し、徹底した指導を行う 管理に必要な各種立ち会いを行う(断水工事、材料検査、中間、完成検査等) 書類の審査を行う(施工計画書、日報等)		
99 庶務経理業務					
適正処理	適正	適正		1 / 1 ページ	